

工学部第2部3年次編入学生の既修得単位の取扱いと編入学後の履修

工学部第2部3年次へ編入学した学生の既修得単位の取扱いと編入学後の履修については次のとおりとする。

(2015年度3年次編入学生のカリキュラムは、原則として2013年度入学生用が適用される。2013年度入学生用カリキュラム(授業科目履修課程表)は、本学ホームページ等で確認すること。)

(2014年度3年次編入学生のカリキュラムは、原則として2012年度入学生用が適用される。2012年度入学生用カリキュラム(授業科目履修課程表)は、本学ホームページ等で確認すること。)

編入学前の大学(短大)等において履修した単位のうち、62単位までを工学院大学において1、2年次に修得したものと認定する。さらに、編入学後の2年間以上で履修すべき科目を中心に、情報通信メディア工学科では62単位以上を、建築学科では65単位以上を修得すれば、卒業要件を満たしたものとす。

なお、一括認定した既修得単位数に対する授業科目の特定は行わない。

卒業に必要な単位数	第I群 総合教育科目			第II群 専門科目		第III群 専門科目	自由枠	合計	
	総合文化科目	外国語科目	保健体育科目	a) 共通基礎科目	b) 共通専門科目				
(1年次入学生)	16単位	8単位	2単位	12単位		66単位	20単位	124単位	
編入学生の取扱									
情報通信メディア	編入時一括認定	一括認定62単位(ただし、学科で指定した必修科目を除く)							124単位
	編入学後に必要な単位数				50単位 (学科指定の1、2年生配当の必修科目は要確認)	12単位			
建築	編入時一括認定	一括認定62単位(ただし、卒業単位に含まれるのは59単位まで)							124単位
	編入学後に必要な単位数				65単位				

注 情報通信メディア工学科: 編入学後に履修すべき1、2年生設置必修科目は、当該学科に確認のこと。(編入前の大学(短大)等における履修した単位の取得状況を基に、どの1、2年生設置必修科目を履修すべきかを当該学科が指定する。)

注 建築学科: 編入学一括認定59単位に1、2年生設置必修科目を含める。

■編入学後62単位(建築学科は65単位)の履修方法について

情報通信メディア工学科	<ul style="list-style-type: none"> 学科から履修の指定を受けた1、2年生設置必修科目を修得したうえで、第II群b)および第III群専門科目から50単位以上を修得しなければならない、自由枠は、最大12単位まで含むことができる。
建築学科	<ul style="list-style-type: none"> 第III群専門科目から65単位以上を修得しなければならない。ただし、その中には「建築学部配当履修許可科目」(『履修の手引き』、および、「建築学部・工学部第2部建築学科科目対応表を参照)を12単位まで含めることができる。

*なお、工学部第1部、建築学部、情報学部、グローバルエンジニアリング学部への編入学生および工学部第2部2年次編入学生については、本項記載事項の対象ではない。入学後の履修科目等については、入学時の単位認定結果を確認のうえ、各学科の指示に従うこと。